



地域を持続可能とする公共交通サービスを
つくり、守り、育てるために

地域公共交通フォーラム

公共交通の利用者減少。2024年問題による運転手不足。
運転免許証の返納による移動の足の問題。

これまで事業者の経営努力で公共交通を維持してきました
が、そのみでは地域の移動ニーズを満たすのが難しく
なってきました。

国の審議会や全国各地の公共交通再生の現場で活躍中の
講師から、私たちにできることを学びましょう。



2月20日(木) 午後3時～5時 (開場 午後2時30分)

逗子市役所5階会議室

講師：加藤 博和 (かとう ひろかず) 氏

名古屋大学大学院環境学研究科 教授。政府の様々な交通政策の審議会や、全国の50を
超える自治体や事業者の支援に奔走するかたわら、専門家として各種マスメディアにも
出演する、公共交通のスペシャリスト

◆申し込み◆

2月13日(木) までに、メール、電話、ファクス

または直接 逗子市役所 環境都市課 へ

*手話通訳・要約筆記、託児は2月7日(金) までにお申し込みください

*お申込みの際は、①住所 ②氏名(フリガナも) ③電話番号 を記載ください

*会場参加の定員は、60名程度です。

満員等になった場合は、お申込みできないことがございます。

主催 逗子市環境都市課

Mail kankyo@city.zushi.lg.jp

TEL 046-873-1111 FAX 046-873-4520